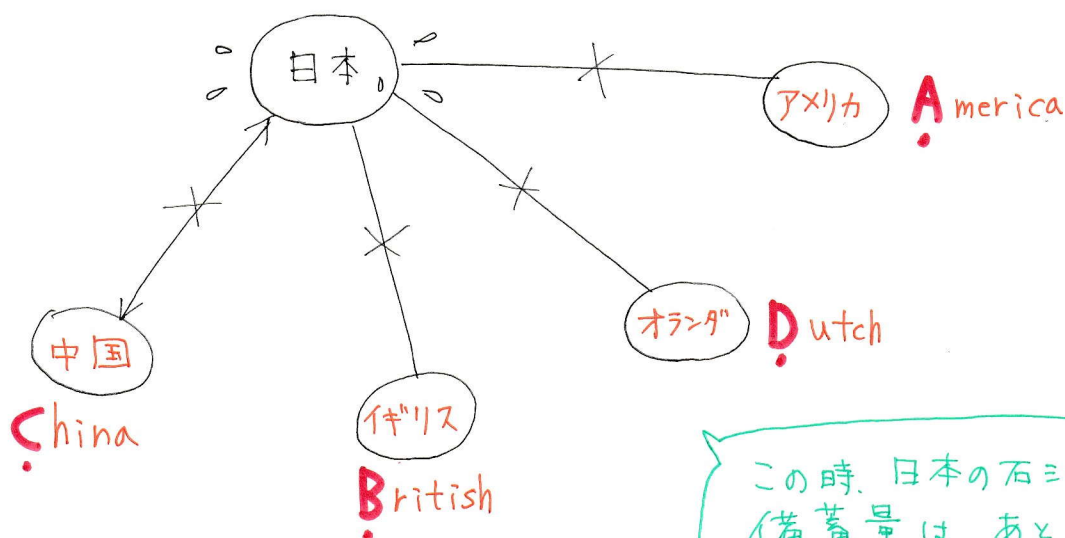


戦争に不可欠な(石油)を断たれた日本では、
 このように日本を経済的に封鎖する「A B C D 包囲陣」
 を打ち破るには、開戦するしかない！という強硬論が
 高まった。



この時、日本の石油の
 備蓄量は、あと約半年分
 だったと言われていました。

余談

日本は必死で戦争回避の道を探りましたが、
 アメリカのルーズベルト政権は妥協するつもりは
 一切ありませんでした。

ルーズベルト大統領の死後、著名なアメリカ人教員が
 著書を出して太平洋戦争の真実を訴えています。
 ルーズベルトは共産主義を容認し、スターリンに好意を
 持っていたので、彼の周りにはソ連のスパイが大勢入りこん
 でいたことが近年になって明らかになりました。

ブッシュ・ジュニアもヤルタ会談を批判していますし、戦後
 マッカーサーも「日本の戦争は自衛戦争であった」と
 認めています。ルーズベルトが日本を追い詰めてやった戦争です。